

学習指導要領		都立板橋高校 学カスタンダード
聞くこと	ア. 事物に関する紹介や対話（日常生活に関する話題も含む）などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的ゆっくり発話される文章であれば、相槌を打ったり、聞き返すなどして相手の話を関心をもって聞くことができる。</li> <li>・聞き取れない単語や未知の語句があっても、絵や図、グラフなどを参考にして、内容を推測して聞き続けることができる。</li> <li>・繰り返し聞くことによって、事物に対する紹介や対話などにおいて大きなテーマや概要をとらえて、聞き続けることができる。</li> <li>・英語による簡単な指示文や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>・ゆっくり繰り返されるのであれば、会話文などにおける基本的な定型表現（挨拶、道案内など）を聞いて理解することができる。またわからない場合も平易な英語を用いて聞き直すことができる。</li> <li>・場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などに適切に応じることができる。</li> <li>・単語の発音の特徴や、基本的な文章のリズムやイントネーション（文全体に及ぶ声の高さの変動）をとらえて聞くことができる。</li> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。</li> </ul>
読むこと	イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英和辞典を正しく使い、150～300語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点をとらえることができる。</li> <li>・教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、前後関係から推測して読み続けることができる。</li> </ul>

学習指導要領		都立板橋高校 学カスタンダード
話すこと	<p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の文章の単語の発音に気を付けて、聞き手に伝わるように音読することができる。</li> <li>・教科書の文章を、フレーズ毎に、適切な速度と音量で音読することができる。</li> <li>・教科書の文章を読んで、事実と意見などを理解し、自分なりの意見や感想を日本語や英語で交換することができる。</li> <li>・教科書の文章の段落の中で、トピックをつかみ、英語の段落の特徴を理解する。</li> <li>・身近な話題（スポーツや文化など）についての文章を読み取るために必要な単語や句を理解する。</li> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要となる基本的な文化的背景について理解する。</li> <li>・英語で書かれた自己紹介文や電子メールのメッセージを読むことができる。</li> <li>・150～300語程度の教科書の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、平易な英文を用いて答えることができる。</li> <li>・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、ワークシートやメモなどを利用して、英語で相手に伝えることができる。</li> <li>・正確な英語で発話できないことがあっても、簡単な表現やジェスチャーなどを用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。</li> <li>・単語の発音や基本的な文章のリズムやイントネーションに気を付けて、十分な声の大きさと発話することができる。</li> </ul>

学習指導要領		都立板橋高校 学カスタンダード
書くこと	<p>エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で用意した資料を基に積極的に発話したり、コミュニケーションを取ることができる。</li> <li>・挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現、文法事項を身に付け、適切に使うことができる。</li> <li>・英語を使用している人々の日常生活、習慣など、「話すこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。</li> <li>・既に学習した語句や表現、文法事項を活用して、間違うことを恐れずに、学んだことや経験したことに基づき、身近な話題について 30～50 語程度の英語で表現することができる。</li> <li>・教科書の文章について、ワークシートなどを用いて要約文を完成させることができる。</li> <li>・教科書の文章や、聞いたり読んだりした内容について、30～50 語程度で感想や意見をまとめることができる。</li> <li>・教科書の文章のキーワードやトピックを書き出すことができる。</li> <li>・自分で書いた文章を読み直し、語句や文法などの誤りを正して、読み手が読みやすい文章を書くことができる。</li> <li>・必要に応じて英和辞書などを活用して 30～50 語程度の英語で書くことができる。</li> </ul>